



5/15 金



ヒグマ調査研究計画 意見交換会

占冠村と連携協定を結ぶ酪農学園大学（江別市）が村内で行うヒグマの調査研究について、地域の関係者や住民が計画段階から関知し、実施への協力と成果の共有を進めるため、意見交換会を開催しました。村の総合センターに同大学の伊藤哲治講師と学生、村の専門員、国有林職員、地域住民など18名が集い、実施計画の発表と討論を行いました。

5/14 木



租税教室を実施

占冠中央小学校6年生を対象に租税教室が行われました。役場税務担当職員が講師を務め、児童たちは税の仕組みや使い道について説明を受けました。税がなくなった世界を題材にしたアニメを鑑賞し理解を深めた後、1億円の札束レプリカを手に取り、その重さを体感しました。税金の大切さを学ぶ機会となりました。

5/7 木



村道清掃ボランティア

株式会社川端組（馬瀬戸祐則代表取締役）が、地域貢献事業として村道の清掃ボランティアを実施しました。この作業により、冬期間に使用していた滑り止めの砂利等が取り除かれて環境美化につながったほか、歩行者や自転車に乗る方の転倒リスクが軽減されました。地域住民の安全のために環境整備を実施していただき、誠にありがとうございました。

4/29 水 ~ 5/10 日



Golden Maple Week in 占冠

2026年産メープルシロップ「トベニワッカ」の販売開始に合わせて、2026 Golden Maple Week in 占冠が開催され、ミルクキッチンふらいばん、中華料理チーナ、八百熊カフェの3店舗でトベニワッカを使用した期間限定のメニューが販売されました。5月3日には、「トベニワッカ」購入者へカエデの樹液で淹れたコーヒーが提供されていました。

5/18 月 ~ 5/19 火



旬を味わう山菜教室

占冠中学校の3年生を対象に山菜教室が行われました。生徒たちは地域ボランティアの方々による指導の下、1日目は占冠中央スキー場周辺で山菜採りを、2日目は自分たちで採った山菜を天丼やみそ汁などに調理しました。地域の宝「山菜」を五感で味わった生徒たち。山菜との触れ合いを通じて占冠の魅力を深掘りできたのではないのでしょうか。

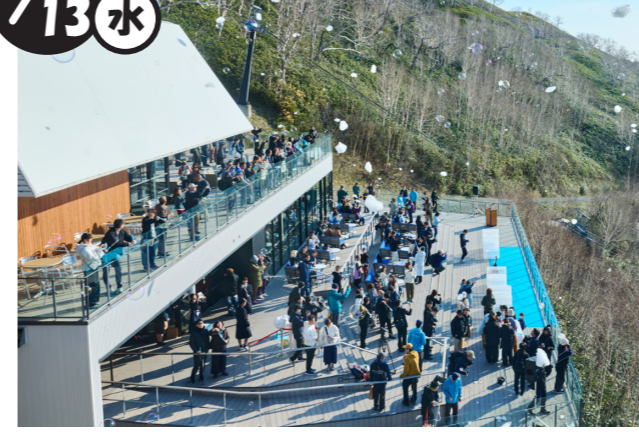
5/15 金



ふるさと応援Hプログラム 2025年度寄付授与式

エア・ウォーター北海道(株)主催のふるさと応援Hプログラム2025年度寄付授与式が開催されました。占冠村が応募した「楓を中心とした樹液飲料による地域活性化事業」が採択され、エア・ウォーターの森で交付証書の授与及び事業発表が行われました。上記事業は2025年度にエア・ウォーター・ライフソリューション(株)より寄付を受け、2026年度に実施を予定しています。

5/13 水



雲海テラスオープニング セレモニー&花咲くトمام

星野リゾートトمامで「雲海テラス」のオープニングセレモニーが開催されました。あいにく雲海は見られませんが、来場者が雲に見立てたシャボン玉を飛ばすと幻想的な光景が広がりました。また、リゾート内のホテルストリートには色とりどりの花が広がる「花咲くカーペット（4月24日から5月31日まで）」が設置されていました。

